

ペパーミント・フラッペ (1967)

PEPPERMINT FRAPPE

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミステリー

製作国 スペイン

時間 94分

公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】

独身の中年医師フリアンは久方ぶりに訪れた友人パブロの家で彼の新妻エレナと出会う。彼女はかつてカラダの祭りで出会ったフリアンの忘れがたき女性だったが、エレナはその事実を否定する。エレナへの思いが募る一方で、病院に務める看護婦アナを自宅へ誘い込むフリアン。一緒に休暇を過ごす内にフリアンのエレナを愛する気持ちは加速度的に増し、それはやがてアナにフリアンの格好を真似させるという歪んだものになってしまう。そしてパブロとエレナのしつこい要望で、付き合ってるアナを紹介する事になった時、フリアンの胸の中にカラダの祭りで出会った幻の女を我が物にするための策謀が渦巻いていた……。

スペインの名匠C・サウラが初期に手がけたミステリー・タッチの不条理ドラマ。横恋慕と言うには鬼気迫る主人公の想いが、やがて自分の恋人に憧れの女の真似をさせるという歪んだ行為に陥る様を淡々と描き出す。その憧れの女生と恋人をジェラルディン・チャップリン（当時サウラ作品の常連であった）が演じているというのが、作品の構造をユニークなものにしている。

【クレジット】

監督	カルロス・サウラ	Carlos Saura
製作	エリアス・ケレヘタ	Elias Querejeta
脚本	ラファエル・アスコナ アンヘリノ・フォンス カルロス・サウラ	Rafael Azcona Angelino Fons Carlos Saura
撮影	ルイス・クアドラド	Luis Cuadrado
音楽	ルイス・デ・パブロ	Luis de Pablo
出演	ジェラルディン・チャップリン ホセ・ルイス・ロペス・バスケス アルフレード・メイヨ エミリアーノ・レドンド アナ・マリア・カストディオ	Geraldine Chaplin Jose Luis Lopez Vazquez Alfredo Mayo Emiliano Redondo Ana Maria Custodio